

評価結果報告書

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

訪問調査及び協議実施	2004年1月14日・15日	評価決定委員会開催	2004年2月20日
------------	----------------	-----------	------------

受審施設	名称	和光市みなみ保育園 分園 様			認可・認可外
	所在地	埼玉県和光市南1-24-20 エクレール和光			
	運営主体	和光市 様			
	責任者	小沢 紀代枝 先生	役職	園 長	
	職員数	10名(常勤保育士7名・その他職員3名)			
	定員	18名/訪問調査時在籍数 18名(0歳2名・1歳8名・2歳8名・3歳 名・4歳 名・5歳 名)			

評価機関	名称	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構		
	所在地	東京都新宿区左門町3番地左門イレブンビル3階		
	評価決定委員	太田 孝昭	小笠原 文孝	桑戸 大雄
		迫田 圭子	清水 康之(議長)	四村 保志
		白河 健一		
	評価調査員	大江 恵子	小出 正治	渡部 史朗

御園について実施いたしました第三者評価業務につきまして、その評価結果を下記の通りまとめさせていただきましたので、ご検収下さいませ。

2004年3月5日

和光市みなみ保育園分園 御中

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。(42)		
	【判断基準】 a) 保育理念及びその理念に基づいた保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 b) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 c) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針のいずれかが明文化されている。 d) 保育理念と保育サービス提供の基本方針のいずれも明文化されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「保育園パンフレット（本園）」、「入園のしおり」、「入園案内」、「入園説明会資料」を確認。理念は本園と共有しており、その理念に基づいた保育目標、基本方針がいずれも明文化されていた。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。(1)		
	【判断基準】 a) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 「 <u>保育所保育指針に適合している</u> 」と解釈する。 b) 保育計画は、保育の基本方針に基づき作成されているが、地域の実態や保護者の意向等は考慮されていない。 c) 保育計画が、保育の基本方針に基づいていない。 d) 保育計画が作成されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	d	「保育計画」が作成されていなかった。「年間指導計画」「月間指導計画」は確認できたものの、保育計画がないため、保育理念や目標、方針との整合性において不適合な点を確認された。（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	d	指摘	「保育計画」が作成されていませんでした。「保育計画」は「保育所保育指針」をガイドラインとし、各年齢段階相互間における発達の特徴を縦割りで系列的に押さえた上で、子どもの発達していく成長を、経験内容も含めた能力・活動要素的な視点、あるいは「ねらい」的な視点からまとめ、成長発達の各段階に脈絡をもたせながら作成するもので、年度ごとに個々のクラスが作成する指導計画の基本となるものです。要約しますと、子どもの発達段階に即してどのような内容を経験させていけばよいのか、その過程を体系化することです。「保育所保育指針」の読み合わせや「保育計画」の策定に関する研究会等を設けて、早急に「保育計画」を作成して下さい。（参考資料：「保育所保育指針の解説」（日本保育協会編）「あなたの園の自己点検」（全国社会福祉協議会））

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>保育計画の作成に向け、2月2日より本園職員との会議に参加する。 保育所保育指針を読み合わせ、保育計画について学習する。「あなたの園の自己点検」に掲載されている保育計画を基に園や地域の状況、又保護者のニーズや利用者の意見を考慮し、みなみ分園の保育計画を作成する。</p>					

完了予定日 (または完了日)	16年3月31日
-------------------	----------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。(2)		
	【判断基準】 a) 定期的に指導計画の評価を行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 b) - c) 定期的に指導計画の評価を行っているが、その結果が指導計画に反映されていない。 d) 定期的な指導計画の評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	C	「年齢別会議録」「児童票」「年間指導計画」「月間指導計画」「保育日誌」を確認。毎月の年齢別会議の開催と、一部「月間指導計画」の反省と現状把握は見られたものの、当月の「月間指導計画」の達成度や進捗状況の測定(評価)が行われていない。そのため、翌月の月案に測定(評価)結果が反映されていない。また指導計画に保育士の配慮事項が記載されていなかった。(指摘事項参照)	
推奨事項/指摘事項		- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	C	指摘	毎月の年齢別会議において、年齢毎にクラス全体についての「月間指導計画」の反省と現状把握が部分的に行われていました。しかし一人ひとりの子どもについて、当月の「月間指導計画」の達成度や進捗状況の測定(評価)が行われていません。毎月の測定(評価)を確実にし、翌月の月案に当月の測定(評価)結果を反映して下さい。それによって「月間指導計画」の改定をした場合は、同時に「年間指導計画」の測定(評価)と見直しも行って下さい。また、指導計画に保育士の配慮事項が記載されておらず、一人ひとりへの月齢差や「月間指導計画」の達成度等への配慮が計画されていません。配慮事項が計画され周知が徹底されることによって、一人ひとりの子どもへの着実な配慮が実行されると共に、保育士によって対応が異なることを防ぐことにもつながります。指導計画への配慮事項の追加を行って下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>月案の様式の見直しを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育士の配慮事項の欄を設ける。 2. 個別配慮事項の欄を設ける。 3. 継続事項の欄を設ける。 <p>年令別会議、職員会議の中で月別指導計画、年間指導計画の達成度や進捗状況の測定を行い、月別指導計画を見直した場合は、赤ペンで記入し改正理由など具体的に会議録に記入する。</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。(45)		
	【判断基準】 a) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。 b) - c) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っているが、職員参加が図られていない。 d) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	b	「年齢別会議録」「児童票」「年間指導計画」「月間指導計画」「保育日誌」を確認。毎月の年齢別会議の開催と、自主研究会などでの事例研究によって保育内容の評価が行われていた。ただし、- 1 - (3)の計画の測定(評価)が実施されていないため、部分的な計画への反映になっている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	b	推奨	毎月の年齢別会議の開催と、自主研究会などでの事例研究によって、具体的に保育内容の評価が行われていました。ただ、「月間指導計画」の測定(評価)が実施されていないため、評価や研究された保育の内容の計画への反映は部分的になっています。 - 1 - (3)の「月間指導計画」の評価、改定にあわせて、年齢別会議や自主研究会などで研究、評価した保育の内容を計画に反映させることをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	毎月の年令別会議、職員会議で月別指導計画の測定を行い場合によっては改正し次月への保育内容に反映する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。(44)		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っており、結果が次回の計画に反映されている。</p> <p>b) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っている。</p> <p>c) 定例会議を含め、年間を通じて職員から意見を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設けているが、それを踏まえて、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っていない。</p> <p>d) 定例会議を含め、保育の質の向上や改善に関し、職員からの意見を聞いていない。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「年齢別会議録」「児童票」「年間指導計画」「月間指導計画」「保育日誌」「保護者会アンケート」「年齢別懇談会」「面談記録」「自主研究会資料」を確認。保育の質の向上や改善のためのいろいろな取り組みが確認された。また「保護者会アンケート」「年齢別懇談会」「面談記録」では、保護者の意向から避難訓練内容等の見直しを行い、計画を改定した具体的取り組みが確認された。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。(43)		
	【判断基準】 a) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者だけでなく、地域の住民や関係機関なども対象に含め、周知を図るための取り組みを行っている。 b) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者に周知するための取り組みを行っているが、地域の住民、関係機関などには、その周知を図るための取り組みを行っていない。 c) 保育理念および基本方針について、職員に周知を図る取り組みを行っているが、保護者、関係者には行っていない。 d) 保育理念及び基本方針を職員、保護者、関係者いずれにも周知するための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「入園のしおり」「入園案内」「保育園パンフレット」「年齢別懇談会（5月）」「面談記録」を確認。職員、保護者への周知は確認されたが、ヒアリングにて関係者や地域住民への周知は特には行っていないと説明があった。マンション住民や管理人とのコミュニケーションは図られていた。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	会議や懇談などによって職員、保護者への周知は確認されました。関係者や地域住民への周知は特には行っていないと説明がありましたが、日常の中でマンション住民や管理人とのコミュニケーションはあるということでした。地域の信頼や協力を得て、さらにより良い環境や人間関係の中で子どもたちが育つための取り組みとして、関係機関や地域への情報発信、提供に取り組まれることを期待します。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	児童委員、近隣の小中学校などの関係機関や地域へパンフレットや行事のプログラムなどを配布し知らせる。					

完了予定日
(または完了日)

16年3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園 (分園)	<p>保育の実践という観点では、各保育士の先生方の創意工夫や努力が見られ、子どもたちも笑顔を絶やさずに楽しく過ごしていました。しかし、その実践の根拠となる各種の計画策定やその評価、見直しという点では、明らかに不適合となる部分があります。この不適合が、提供される保育の内容や対応が各保育士の力量や経験、判断に任されてしまう原因となり、バラつきや格差、または質の低下が生じやすい状況になります。指摘事項や推奨事項を参照して、不適合の是正・改善に努めて下さい。また、保育所保育指針については、最新の解説付き冊子(本)をいつでも手に取れるように準備し、その内容について職員全体で理解を深めるなどの取り組みを期待します。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。(12)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 採光に配慮している。</p> <p>イ 換気に配慮している。</p> <p>ウ 各部屋に湿温計などがあり、温度・湿度に配慮している。</p> <p>エ 手洗い場、トイレは、保育中も時折清掃し、不快なおいがないようにしている。</p> <p>オ 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。</p> <p>カ 屋外の砂場や遊具の衛生面に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく整備されている。 b. 概ね整備されている。c.整備が不十分である。 d.整備されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....3点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	<p>「運営について」のノートより砂場の消毒(12/19実施)寝具の乾燥(月一回第3水曜日実施)状況を確認。ヒアリングにて夕方での職員が毎日玩具の消毒をしていることを確認。冬場は加湿器を使用し、身体運動活動や布団の出し入れの際には、換気に配慮する等、子どもたちが心地よく過ごすことができる環境整備に努めていることを視察にて確認。</p>	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。(52)			
	【判断基準】 a) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルがあり、適切に実施されている。 b) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはないが、確立された手順のもとに適切に実施されている。 c) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはあるが、適切に実施されていない。 d) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施されておらず、そのためのマニュアルもない。			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園(分園)	b	「衛生点検結果報告書」(外部受託業者作成)を確認。日常の清掃・衛生管理のほか、外部の専門業者が毎月末に来園し、衛生検査を行っている。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園(分園)	b	推奨	専門業者によって衛生検査が行われていますが、報告書によると、月により点検されていない項目がある場合がみられます。この点について受託業者に再度確認することをおすすめします。また、日常の衛生管理についても、確立された手順による管理に加え、文書化されたマニュアルを整備し、園内に掲示するなどによって、より確実な管理を図ることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	専門業者による衛生検査について、再度確認する。毎月水質検査を行っていた。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。(13)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるように、保育者が身近にいる。【0～2歳児】</p> <p>イ 一人一人の子どもがくつろいだり落ち着ける場所がある。</p> <p>ウ 眠くなった時に安心して眠ることができる空間が確保されている。【0～1歳児】</p> <p>エ 食事のための空間が確保されている。</p> <p>オ 季節にあわせてインテリアが工夫されている。</p> <p>カ 音楽や保育者の声など、音に配慮している。</p> <p>キ 屋外での活動の場が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】 a. よい取り組みが行われている。 b. 概ね取り組みが行われている。 c. 取り組みが不十分である。 d. 取り組みが行われていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～5点不適合 d.....6点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	視察にて、十分な数の保育士を配置し、子どもには迅速に対応していることを確認。またワンルームの空間を3つに仕切り、乳児の部屋・活動の部屋・食事の部屋として確保し、狭い空間を有効的に活用していることが伺われた。また、眠くなった子どもへの対応として、0歳児の部屋で対応する等、個別に配慮をしていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(23)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 好きなことをしてくつろげる空間や遊具がある。</p> <p>イ 長時間保育を受ける子どもに夕食や軽食が提供されている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの要求に応えて、抱いたり、声をかけるなど、ゆったりと接している。</p> <p>エ 異年齢の子ども同士で遊べるように配慮されている。</p> <p>オ 子どもの状況について、職員間の引継ぎを適切に行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....不適合2点以内 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園(分園)	a	「月別指導計画」を確認。視察にて、判断基準に示される、長時間にわたる保育のための空間・遊具の確保、保育者の子どもへの接し方、異年齢同士の交流が適切に行われていることを確認。職員間の引継ぎは口頭とノートにて行い、子どもの園での様子は連絡帳によって詳細に保護者に伝えられていることをヒアリングにて確認した。なお、延長保育を実施していないため、夕食・軽食の提供は行っていない(判断基準から除外)。(推奨事項参照)		
推奨事項/指摘事項		- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園(分園)	a	推奨	長時間(8時間超)の保育を実施するにあたり、そのための配慮事項が指導計画中に設けられていません。子どもの年齢、生活のリズムや心身の状態に十分配慮して、保育の内容や方法、職員の協力体制、家庭との連携などを指導計画に位置づけることが、保育所保育指針(第11章第10項)においても示されています。子どもが御園で過ごす時間をより豊かにすべく、指導計画中に配慮事項を明示することをおすすめします。	

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)		指導計画の中に長時間にわたる保育のための配慮事項を明示すること。				
		(改善しました。)				

完了予定日
(または完了日)

16年 3月31日

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。(16)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが発達段階に即した玩具や遊具が用意されている。</p> <p>イ 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。</p> <p>ウ 好きな遊びができるコーナーが用意されている。</p> <p>エ 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】a.環境がよく整備されている。 b.概ね整備されている。 c.整備が不十分である。 d.整備されていない。 (判断のめやす) a.....不適合なし b..... 1点不適合 c..... 2点不適合 d.....不適合3点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園(分園)	b	3歳未満児のため自由に且つ自発的に玩具・遊具で遊べる環境には限度があるものの、子どもが十分に遊びを楽しめる時間やコーナーを確保し、子どもの要求に応じて玩具を出す等配慮していることを視察にて確認。ただ、発達状況に応じた遊びの展開に関しては、「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」に具体的記述はなく、発達段階を踏まえた指導を行っている実態は確認されなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園(分園)	b	推奨	「保育計画」に基づき、子どもの発達段階を踏まえた「年間指導計画」「月別指導計画」を立て、常に計画 実行 測定(評価)改善を行い、子どもの発達状況に応じた環境整備を行うことをおすすめします。	

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	保育計画の作成を行い、それを基に年間指導計画、月別指導計画をたて、発達状況に応じた遊びの展開の具体的記述をする。					

完了予定日
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。(18)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが自由に歌ったり、踊ったりする場面がみられる。</p> <p>イ さまざまな楽器を楽しめるようになっている。</p> <p>ウ クレヨン・絵具・粘土・紙など、様々な素材を子どもたちが自分で使えるように用意されている。</p> <p>エ 子どもの作品が保育に活かされたり、工夫して飾られたりするなど、大切に扱われている。</p> <p>オ 身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。</p> <p>カ 絵本の読みかせや紙芝居などを積極的に取り入れている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.どちらかといえば配慮されている。 c. 配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	b	視察にて子どもの作品が壁に飾られていることを確認。絵本の読み聞かせや紙芝居を活動の中に取り入れ、表現遊びも十分実施されていることを確認。2歳児「保育日誌」(H15 12/11)に楽器遊びを行った実態はあるが、「年間計画(9月~12月 三期)から「月別指導計画」に反映し、「月別指導計画」での保育士の配慮事項・その指導に関してのねらいが明確に記載されていない。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	b	推奨	「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」に整合性がない部分があります。毎月の「月別指導計画」の測定(評価)を行うことで、その計画で達成・実施できなかった計画を、次月以降のどこで消化するのかなどの検討を行うことができます。またそれによって「年間指導計画」の改定も的確に行えます。毎月の「月別指導計画」の測定(評価)の実施と、確実な計画の改定、それに伴う確実な記録を行うことをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>月別指導計画の測定を行い達成、実施できなかった計画を次月に取り入れることを計画する。年間指導計画の改正を次月に取り入れることを計画する。年間指導計画の改正を検討する。 年令別会議で、上記のことを話し合い、記録をとる。</p>					

完了予定日
(または完了日)

16年3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園 (分園)	<p>施設がマンションの一階にあることから、部屋の広さや使用状況に限度はありますが、年齢及び活動内容に応じて3つの空間に仕切りをする等環境整備を工夫されています。また、保育士は、子どもの主体性を尊重し十分受容しようとしていました。今後は、指導計画の充実を図り、発達に即した保育内容が充実されていくことを期待いたします。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。(17)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが身近に動植物に接する機会をつくっている。</p> <p>イ 園庭や散歩で拾ってきた葉や木の実など、季節感のある素材を活用している。</p> <p>ウ 散歩などで地域の人たちに接する機会をつくっている。</p> <p>エ 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく取り組みがなされている。 b.概ね取り組みがなされている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みがなされていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....不適合3点以上</p> <p>(ア・イについては地域性を考慮し、施設の状況に応じた取り組みがなされていれば可とする)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	b	近くの公園や牛舎を見学に行く等の散歩時に動植物にふれる機会をつくっていると共に、挨拶を交わす中で地域の人たちとのふれあいも行っているということをヒアリングにて確認。3歳未満児であるため、地域の公共機関を利用しての社会体験を得る機会をつくるまではいたっていないことをヒアリングにて確認。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	b	推奨	3歳未満児のみの園なので、地域の公共機関を利用しての社会体験を得る機会は少ないと思うが、乳児期より地域社会にかかわりながら、成長していくことは、豊かな生活体験をはぐくむことにもなるので、今後指導計画の中に取り入れていくことをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	3才未満児の子たちが地域の公共機関を利用できる機会を設定し、生活体験を豊かにしていくことを指導計画の中に取り入れる。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。(19)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子ども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをしている。</p> <p>イ けんかの場面では、危険のないように注意しながら、子どもたち同士で解決するように援助している。</p> <p>ウ 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。</p> <p>エ 当番活動などが日常生活の中で行われている。</p> <p>オ 異年齢の子どもとの交流が行われている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園(分園)	b	0・1歳児合同でお店屋さんごっこを実施しているのを視察にて確認。また、2歳児が食事前にいすの準備をしたり、お箸の準備をする姿を確認。視察時に保育士の受け応えから子ども人間関係が育つように配慮していることが伺われた。またヒアリングにて2歳児が1歳児の手をつなぎお散歩を楽しむ等行っていることを確認。ただ、2歳児「年間指導計画(4月から5月 1期)」と「月別指導計画(4月)」の「集団づくり」の項目および「保育日誌」における「週のポイント」を確認したが、整合性が確認できなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園(分園)	b	推奨	2歳児「年間指導計画(4月から5月)」の「集団づくり」の項目内容と、「月別指導計画(4月)」の「集団づくり」に記載されている内容と、「保育日誌(4月)」の「週のポイント」に記載されている内容に整合性が見られません。「年間指導計画」「月別指導計画」「保育日誌」に整合性をもった保育内容が展開できるように見直しをされることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	年間指導計画、月別指導計画、保育日誌に整合性をもった保育内容が展開できるようクラス会議で話し合い、見直しをする。					

完了予定日
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。(20)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが、自分の意見を保育者などの大人にはっきり言うことができるよう配慮している。</p> <p>イ 子どもが、他の子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの生活習慣や文化、考え方などの違いを知り、それを尊重する心を育てるよう努めている。</p> <p>エ 子どもの人権への配慮や互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。</p> <p>オ 子どもの権利擁護に関する研修等に職員が参加している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	部屋の状況により、食事のスペースと排泄のスペースが隣り合わせであるが、柵で仕切りトイレが直接見えない等の配慮が見られる。また、子どもたちが保育士に自分の要求を伝え、保育士も子どもの気持ちを尊重する場面が数多く観察された。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。(21)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないための配慮について、マニュアルや会議などを通じ、職員間での意思統一が図られている。</p> <p>イ 子どもの態度や服装、遊び方などについて、性差への先入観による固定的な対応をしていない。</p> <p>ウ 育児、家事、介護などについて、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>エ 職業について、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2～3点不適合 d.....適合なし</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園（分園）	b	各自の持ち物を把握するためのシールは本園同様保護者に事前に準備をしてもらっている。お店屋さんごっこの中でも役割分業意識を持った対応も見られなかった。また切り紙の活動の際も子どもに色を選ばせ、色選びに男女で区別することなく、子どもの意思を尊重していたことが確認された。名簿も月齢別であることを確認。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園（分園）	b	推奨	性差に関する研修会に参加している実態は確認できましたが、その研修内容を回覧している実態が確認できませんでした。職員研修に関して、周知徹底される仕組みを考えられることをおすすめします。	

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	職員研修の報告は、職員休憩所に掲示しているが時期の過ぎた内容の書類の整理をする。全職員の周知徹底ができるよう確認チェック表を添付する。					

完了予定日
(または完了日)

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
評価項目	- 3 - (5) 食事を楽しむことができる工夫をしている。(11)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮している。</p> <p>イ 食器の材質や形などに配慮している。</p> <p>ウ 個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。</p> <p>エ 子どもの負担になるほどに、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。</p> <p>オ 子どもが落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。</p> <p>カ 時には戸外で食べるなど、様々な食事のスタイルの工夫がある。</p> <p>キ おやつは、手作りを心がけている。</p> <p>ク 旬のものや季節感のある食材やメニューを取り入れている。</p> <p>ケ 嗜好や喫食状況に基づき食事内容を改善している。</p> <p>コ 子どもが育てた野菜などを料理して食べることがある。</p> <p>サ 子どもが配膳や後片づけなどに参加できるよう配慮している。</p> <p>シ 調理作業をしている場面を子どもたちがみたり、言葉を交わしたりできるような工夫を行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく工夫をしている。 b.概ね工夫をしている。 c.工夫はしているが、不十分である。 d.工夫をしていない。 (判断のめやす) a.....不適合2点以下 b.....3～4点不適合 c.....5～10点不適合 d.....11点以上不適合 (コについては、地域性により実施が困難である場合は、不適合であってもカウントする必要はない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「連絡帳」「年齢別会議録」「生活状況調査」「生活調査」「児童票」「発達記録（0歳児）」を確認。各園児の喫食状況記録やアレルギー除去、離乳食進行管理等食事に関する配慮が確認された。視察にて食事のスペースと午睡のスペースを設定し、ゆっくり食事を楽しむ配慮がみられた。また、2歳児がお手伝いをする場面もあった。保育士も、無理強いするような働きかけはなく、自発的に食事を食べる意欲を尊重していることが視察にて確認された。ただ、食事の際に、子どもと保育士が共に食べていたが、2歳児の机が人数の割に配膳スペースが狭く窮屈であった。	

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園 （分園）	<p>狭い空間ながら棚を上手に利用するなど工夫をして部屋づくりをし、食事・排泄や睡眠を十分に満たすように、また、子どもたちの人権に配慮するように様々な努力をされています。今後は、指導計画の充実を図るとともに、乳児期から人権や性差に配慮された、さらなるよい保育が展開できるよう期待しています。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(22)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 授乳は、子どもが欲しがるときに、抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。</p> <p>イ 離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っている。</p> <p>ウ おむつ交換時は、やさしく声をかけたり、スキンシップをとりながら行っている。</p> <p>エ 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように、静かな空間が確保されている。</p> <p>オ 外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けている。</p> <p>カ 喃語には、ゆったりとやさしく応えている。</p> <p>キ 顔を見合ってあやしたり、乳児とのやりとりや触れ合い遊びを行っている。</p> <p>ク たて抱き、腹這いなど、子どもの姿勢を変えている。</p> <p>ケ 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせている。</p> <p>コ 特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～6点不適合 d.....不適合7点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
みなみ保育園（分園）	a	視察にて0歳児の部屋を確保し、オムツの交換時にはやさしく声かけしながら交換している姿が確認できた。ヒアリングにて「午睡チェック表」によりSIDSの対処や体調の確認を行っていることを確認。また、離乳食の進め方は、保護者面接の中で進め方を検討し、家庭と連携をとりながら進めていることを確認。ただ、「月別指導計画」は個別に的確に対応できていないことを確認。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		
施設名	評価	種別	記載内容	
みなみ保育園（分園）	a	推奨	0歳児の「月別指導計画」の「基本的な生活習慣」は、個別に計画を立案するようになっていますが、「子どもの姿」と「保育者とのかかわり」のみの記述であり、反省は個人別ではなく、合同にて記載されていました。この時期は個人で発達状況も著しく違うことから、個人個人の評価・反省を記述していくことをおすすめします。	

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	0才児の月別指導計画の様式を児童表の見直しにそって、細かく記述する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(24)		
	<p>ア 障害のない子どもの、障害児への関わりに対して配慮している。</p> <p>イ 園舎はバリアフリーの配慮がみられる。</p> <p>ウ 障害児の特性に合わせた園での生活の仕方の計画が立てられている。</p> <p>エ 障害児保育について保育所全体で定期的に話し合う機会を設けている。</p> <p>オ 障害児保育に携わる者は、障害児保育に関する研修を受けている。</p> <p>カ 医療機関や専門機関から相談や助言を必要に応じて受けられる。</p> <p>キ 保護者に、障害児に関する適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上 (評価実施時点において当該施設に障害児がいない、もしくは入所の見込みがない場合は評価を行わず、その旨付記する)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	-	現在は障害児保育の対象者は在園していない。	

項目別所見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
施設名	記載内容		
みなみ保育園 （分園）	御園は3歳未満児を対象にした分園ということで、乳児に適した環境を限られた環境の中で効果的に整備されてきました。保育の具体的指導に関しては、個別計画並びに記録を充実させ、保育内容の充実を図られることを期待します。		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。(3)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 b) 子どもの発達状況に配慮しているが、一人一人に配慮した指導計画となっていない。 c) 子どもの発達状況の把握に努めているが、それに配慮した指導計画となっていない。 d) 子どもの発達状況の把握に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	C	「年間指導計画」「月別指導計画」「児童票」「発達記録」「連絡帳」「年齢別会議録」を確認。「発達記録」は0歳においては個別に、1歳児以上については「年間指導計画」の各期毎にきちんと記録されていたが、指導計画については、0歳では簡易な計画が策定されているのみであり、また1歳以上児については、子どもの発達状況に配慮するための配慮事項が記載されていなかった。（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	C	指摘	一人ひとりの子どもの発達状況を把握し、その現況に基づいた指導計画の立案が求められます。0歳児については、指導計画が極端に簡易すぎることから「発達記録」の様式を用いて、指導計画を策定することをおすすめします。また、1歳以上児については、「月別指導計画」に「配慮事項」を設けて、月齢差や発達状況に応じた一人ひとりの子どもへの配慮（フォロー）を作成する必要があります。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	0才児の月別指導計画は、児童表の様式を用いたものを作成する。 1才児、2才児の月別指導計画に配慮事項を設ける。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。(4)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。 b) - c) 一人一人の子どもの記録があるが、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されていない。 d) 一人一人の子どもの記録がない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「児童票」「連絡帳」「発達記録」「生活状況調査」「年間指導計画」「月別指導計画」を確認。各記録類については、発達状況や生活状況の記録が詳細に記載されていた。ただ、各々の子どもに対する保育目標は明確になっていなかった。また、保育室が限られたスペースになっており、全職員が一人ひとりの子どもの状況を細やかに把握できているとの説明を受けた。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	各記録においてその内容は、各々の子どもについて詳細に記載されていました。ただ、一人ひとりの保育目標（課題）についての記載が明確ではありませんでした。ここで把握される保育目標（課題）は指導計画に反映される必要があるため、明確な保育目標の記録が望まれます。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	年令別会議で一人ひとりの保育目標を話し合い記述する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。(5)		
	【判断基準】 a) ケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。 b) ケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。 c) - d) ケース会議を開催していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「年齢別会議録」「自主研究会資料」「児童票」「月別指導計画」を確認。必要に応じて個別のケースについての検討や議論がされている。自主研究会では、事例検討の対象として分園の在園児が挙げられている。ただ、その内容がほとんど保育の実際や対応のみに限られており、発達状況把握や保育目標といった部分には触れていない状況が確認された。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	年齢別会議や自主研究会など保育の実際や対応については様々な取り組みがなされています。その取り組みを更に掘り下げ、発達状況についての意見交換や共通理解、またその取り組みから見出される個別の保育目標の抽出が行われることを期待します。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	年令別会議では、一人ひとりの発達状況について話し合い保育目標を設定する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。(14)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、おだやかに話している。</p> <p>イ 「早くしなさい」とせかす言葉や「だめ」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしている。</p> <p>ウ 子どもの質問に対して、可能な限りその場で対応するよう努めている。</p> <p>エ 「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して、その都度気持ちを受け止めて対応している。</p> <p>オ 「いや」などと駄々をこねたり、自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。</p> <p>カ 登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.子どもをよく受容しようと努めている。 b.概ね子どもを受容しようと努めている。 c.子どもを受容しようとする努力が不十分である。</p> <p>d.子どもを受容しようと努めていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....2～3点不適合 c.....4点不適合 d.....5点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	「年齢別会議録」「連絡帳」「保育日誌」「発達記録」を確認。子どもへの理解や受容に努めようとする記述が確認された。現場視察においても、保育士が一人ひとりの子どもと笑顔でゆったりと関わる様子が観察された。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	a	推奨	一人ひとりの子どもの理解や受容については、記録及び実践において前向きな取り組みが確認されました。ただ、指導計画において「配慮事項」が策定されておらず、理解や受容が各保育士の資質や経験・判断に委ねられている状況です。指導計画の「配慮事項」の策定を望みます。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	指導計画の「配慮事項」の策定を行う。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子ども状況に応じて対応している。(15)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 可能な限り、トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人一人のリズムに合わせるようにしている。</p> <p>イ おもらしをしたときに、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮している。</p> <p>ウ 可能な限り、衣服の脱ぎ着に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしている。</p> <p>エ 子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着方の援助について工夫がみられる。</p> <p>オ 休息時には、子守歌を歌ったり、背中を軽くたたくなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮している。</p> <p>カ 休息時間以外でも、一人一人の状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにさせたりしている。</p> <p>キ 休息時間に、眠くない子どもへの配慮をしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.一人一人の子ども状況に応じてよく対応している。b.一人一人の子ども状況に応じ、概ねよく対応している。</p> <p>c.一人一人の子ども状況に応じた対応が不十分である。d.一人一人の子ども状況に応じた対応をしていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....不適合2～3点 c.....不適合4点 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	可能な限り、トイレを強要することなく、一人ひとりの意向を反映させた言葉かけを行っていることを確認。また、ヒアリングにて休息時間以外で眠くなった子への対処として、0歳児の部屋を活用していること及び休息時間内で早く起きた子や眠たくない子へは、保育士と一緒に遊ぶ等の配慮をし、一人ひとりの状況に応じて対応していることを確認した。	

項目別所見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
施設名	記載内容		
みなみ保育園(分園)	保育現場では、一人ひとりの子どもを受容し(気持ちを十分に満たしながら)保育を進められていました。ただ、「指導計画」及び記録の作成は、個人の成長発達を十分に配慮した計画の作成になっていないため、今後はこの点を充実させていかれることを期待いたします。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (1) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。(6)		
	【判断基準】 a) 健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 b) 健康管理は、マニュアルなどはないが、各児童の健康状況に応じて実施している。 c) - d) 健康管理は、子ども一人一人の健康状態に応じて実施していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「園児視診手順」「0歳児視診手順」「症状別手順」「個人健康記録票」「午睡チェック表」「投薬についてのお知らせ」「0歳児入園のしおり」「園内でのケガ・事故発生の対応」を確認。日常の健康管理は、保育士が各園児の健康状態を保護者からの受け入れ時の連絡と保育中の状態観察などによって把握し、毎日巡回する本園の看護師に伝達、看護師が必要な処置を行うという方法であること、緊急時のマニュアルとして「園内でのケガ・事故発生の対応」が園内に掲示されており、処置は電話で看護師・医師に指示を仰ぐことをヒアリングにて確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。(7)		
	【判断基準】 a) 健診結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b) - c) 健診結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 d) 健診結果について、保護者や職員に伝達していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「児童票」「年間行事予定表」「個人健康記録票」「年間保健計画」「検診結果報告用紙」を確認。検診結果は児童票に記録すると同時に、「検診結果報告用紙」によって保護者に伝達すること、職員間においては看護師からの口頭の連絡、児童票（分園にて管理）、「個人健康記録票」（本園にて管理）によって共有しているほか、早急な対応を要する園児については朝礼時に伝達すること、必要に応じて医師・看護師の判断を仰ぎ、保育に反映させていることをヒアリングにて確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (3) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。(8)		
	【判断基準】 a) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。 b) - c) 感染症への対応については、発生の状況を必要に応じて保護者に対して連絡しているが、マニュアルなどはない。 d) 感染症への対応については、発生の状況を保護者に連絡していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「感染症の出席停止基準表」「学校保健法で指定されている伝染病について」「証明書（第1、2種伝染病の場合）」「病名確認のお願い（第3種の場合）」 掲示物サンプル（感染症の病名と症状を知らせるもの）を確認。ヒアリングにて、感染症発生時には病名と症状を記載した用紙を掲示し、保護者に知らせること、感染症にかかった園児には医師の判断により「証明書（第1、2種伝染病の場合）」「病名確認のお願い（第3種の場合）」を提出してもらうこと、入園時や懇談会において保護者にも感染症に関する説明を行っていることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (4) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。(9)		
	【判断基準】 a) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。 b) - c) - d) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもに対する特別な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	「アレルギーに関するアンケート」「一時的除去食申請書」「アレルギー除去食調査票」「保育園給食個別対応申請書・同届出者名簿」「除去食の進め方」「経過観察記録」「栄養士・看護師合同会議録」「保育園における虫除け市販製品の取り扱いについて(証明書)」「献立表(除去食が必要な園児のもの)」「職員会議録(除去食が必要な園児を話題としたもの)」を確認。ヒアリングと観察にて、アンケートや除去食申請書、医師の診断に基づく給食個別対応申請書によって必要な対応を把握し、対処を要する園児は名簿に一覧化されているほか、その園児用の献立表を掲示していること、給食は本園で、除去食は分園で調理していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 (50)		
	【判断基準】 a) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b) - c) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 d) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「園内でのケガ・事故発生の対応」「防犯対応マニュアル」「地震時の対応マニュアル」「火災時のマニュアル」「トラブル発生時のマニュアル」「避難訓練計画表」「感染症の出席停止基準表」を掲示していることを確認。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	掲示した連絡系統のマニュアルはありますが、事故発生時の対応を記載したマニュアルはまだ完備していないようです。今後は安全管理・事故発生時に適切な応急処置がとれるよう作成されることをおすすめします。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月 26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	「緊急避難マニュアル」「保育園での緊急対応マニュアル」の作成をする。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。(51)		
	【判断基準】 a) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 b) 事故防止のためのチェックリスト等はないが、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 c) - d) 事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「避難訓練年間予定表」「避難訓練記録」を確認。園外保育へは携帯電話を携帯していることをヒアリングにて確認。「事故防止のためのチェックリスト」の作成は行っていない。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	事故防止のチェックリストは作成していないということですので、今後は御園の環境に適した事故防止チェックリストを作成し、安全管理を実施されることをおすすめします。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	事故防止チェックリストの作成をする。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (7) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。(28)		
	【判断基準】 a) 虐待などの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 b) - c) 虐待などの早期発見に努めているが、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっていない。 d) 虐待などの早期発見に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	ヒアリングにおいて、無断欠席の続いた子に対する対応事例の説明を受ける。緊急通報先などに関しては掲示されているなど、確立した体制が確認された。また早期発見については、衣服の着脱や健康管理のための視診時に意識を持って観察しているという説明を受けた。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (8) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 (29)		
	【判断基準】 a) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 b) - c) - d) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	市が発行している「こども虐待防止手引き」に従って、その体制が整っていることの説明を受けた。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
施設名	記載内容		
みなみ保育園 （分園）	分園（施設並びに人員）という利点もあり、関わりをもつ保育士が全ての子どもの状況を把握しやすい環境にあり、子どもの健康・安全管理はとてもしっかりと行っています。今後は、安全管理マニュアル・事故発生時対応マニュアル及び事故防止チェックリストの作成により、より安全で快適な環境を提供されていくことを期待しております。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。(48)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 園だより、クラスだより等を配布している。</p> <p>イ 園の掲示等による保護者への情報提供について、わかりやすく伝える工夫がみられる。</p> <p>ウ パンフレットや要覧等を園児の保護者以外にも配布している。</p> <p>エ 園外向けの掲示板やポスター等で、園の様子や行事などについて、地域の人に見てもらえるようにしている。</p> <p>オ ホームページや情報誌など誰もが容易に入手できる形態の広報媒体がある。</p> <p>カ 園の運営状況等についての情報を求めに応じて公開できるようにしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.情報提供をよく行っている。 b.情報提供を概ねよく行っている。 c.情報提供をあまりよく行っていない。 d.情報提供を行っていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....不適合2点 c.....不適合3～4点 d.....不適合5点以上</p> <p>《備考》</p> <p>「わかりやすく」: 伝達すべき情報が正確かつスムーズに(見づらい・読みづらいなどの負担を強いることなしに)伝わる(と判断できる)程度に。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	b	「園だより」「パンフレット」「各種お知らせ」、観察にて園内掲示物を確認。見学は食事中・午睡中など以外であれば基本的に随時可能で、説明も行う。園外向けの情報提供としては、催し物(子育てフェスティバル)や本園2階の子育て支援センターでの分園のPRが挙げられる。(推奨事項参照)	
推奨事項/指摘事項		- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	b	推奨	分園について、あまり知られていない(竹若先生ご見解)とのことですので、園外向けの本園のPRについて、さらなる検討を試みられてはいかがでしょうか。和光市のホームページには御園が紹介されていないことも、認知度が低い一因と思われますので、この点においても早急な対応が望まれます。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月 26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	子育てフェスティバルにて分園の紹介をした。 本園に分園のパンフレットを置いて紹介をする。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (2) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。（ 25 ）		
	【判断基準】 a) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行ったりしている。 b) - c) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行っているが、相談や個別面談には応じていない。 d) 一人一人の保護者と、子どもについて情報交換を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「連絡帳」「年齢別会議録」「年間行事予定表」を確認。日常的には登降園時に保護者と話したり、「連絡帳」を活用して情報交換している。また、年間行事に定められた定期的な面談機会を設け、必要に応じて保護者の希望での面談を行うなどの対応が確認された。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (3) 日々の給食の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。(10)		
	【判断基準】 a) 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じ、子どもの喫食状況を知らせている。 b) - c) 日々の献立を保護者に示しているが、喫食状況は知らせていない。 d) 日々の献立を保護者に示していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	「連絡帳」「献立表」を確認。連絡帳では献立と喫食状況を毎日知らせていることを確認した。またヒアリングにて、園の生活の様子をビデオにとって回覧するなど、園独自の工夫もされている。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。(26)		
	【判断基準】 a) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に共有されている。 b) - c) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されているが、関係職員に共有されていない。 d) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	b	「年齢別会議録」「生活状況調査」「生活調査」「健康状況表」「連絡ノート」「児童票」を確認。「児童票」への記載や添付、また「連絡ノート」の記載状況から情報交換の記録が確認された。ただヒアリングにおいて、口頭でのやり取りについて記録されていない場合もあり、口頭などの場合の記録様式や手法を確立していないので、記録漏れが生じることもあると説明を受けた。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	b	推奨	「児童票」への記載や添付、また「連絡ノート」の記載状況から情報交換の記録が確認されました。ただヒアリングにおいて、口頭でのやり取りについて記録されていない場合もあり、口頭などの場合の記録様式や手法を確立していないので、記録漏れが生じることもあると説明を受けました。記録の取れるノートやメモなどを活用して、記録を確実に取るように対策を立てることをおすすめします。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	情報交換の内容の記録を記述するノートを作成し、記録をとっている。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (5) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。(49)		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行うとともに、その意向に配慮している。</p> <p>b) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行っている。</p> <p>c) -</p> <p>d) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外には、保護者の意見を聞くための取り組みを行っていない。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「保護者会アンケート」「意見交換会資料」「面談記録」を確認。またヒアリングでは、把握された意見や意向に対応して、具体的に事例を挙げた説明を受けた。議事録はなかったが、メモや記憶をたどってその意向や意見を会議の席でトレース、検討するなど配慮が確認された。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (6) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。(27)		
	【判断基準】 a) 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 b) - c) 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。 d) 懇談会などの話し合いの場を設けていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	「年齢別会議録」「意見交換会資料」「面談記録」「年間行事予定表」を確認。定期的な懇談の機会を設けると共に、園の様子をビデオにとって回覧するなど共通理解を得るための工夫が見られる。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
施設名	記載内容		
みなみ保育園（分園）	利用者アンケートからも保護者とのコミュニケーションが概ね良好であり、アットホームな雰囲気を大切にしながら保育をしている職員の配慮も保護者に伝わっているようです。今後は、分園であることの利点を生かし、保護者の方や地域の方に更なる分園の理解のために、ますますの信頼関係の構築をされていかれることを期待しております。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。(46)		
	【判断基準】 a) 職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握し、適切な研修機会の確保を行っている。 b) 職員の研修機会は確保しているが、職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握していない。 c) - d) 職員の研修機会を確保していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「自主研究会資料」「和光市保育研修予定」「育児講演資料」を確認。参加記録が確認できなかったものの、参加したときの資料や自主研究会への参加者などが確認された。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	研修機会の確保については一定の取り組みを確認しましたが、今後は現在実施されている研修に加え、向上・習得が必要な資質・技能を職員ごとに特定し、それに応じて個人別目標の設定を行う、いわゆる目標管理のシステムに基づいて研修機会を確保する体制を確立し、職員の資質の向上と均質化を図ってみたいかがでしょうか。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	職員の研修は全職員均一に参加するようにする。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 3月31日

大項目名	運営管理	中項目名	4 守秘義務
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。(47)		
	【判断基準】 a) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程が定められ、遵守すべき事項を周知の上、実施されている。 b) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程は定められていないが、遵守すべき事項が周知され、実施されている。 c) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、遵守すべき事項が周知されているが、実施されていない。 d) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、職員に周知していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	b	「児童票」は職員の机に保管していることをヒアリングにて確認。守秘義務についての文章を職員に配布していることを確認したが、研修・会議の実態は確認できなかった。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	b	推奨	守秘義務についての文章は回覧していましたが、周知・徹底が図られているかは確認できませんでした。今後、守秘義務に関する規定を定め、職員の意識の統一と守秘義務の徹底を図られることをおすすめします。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	守秘義務について職員の意識の統一と徹底を図る。そして全職員に話す。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 3月31日

項 目 別 所 見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成 / 4 守秘義務
施設名	記 載 内 容		
みなみ保育園 (分園)	<p>自主研究会や研修会の参加で資質の向上に努められています。今後は、各個人の能力に応じた研修計画の策定や職員参加者から職員への研修報告の方法を検討し、全職員への周知徹底並びに資質の向上を図られていくことを期待しています。</p>		

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。(30)		
	【判断基準】 a) 多様な子育てニーズの把握と、それに対応した計画策定と実施、関連機関との連携、職員の資質向上のための教育が適切に行われている。 b) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映させている。 c) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みは行っているが、それを事業に反映させていない。 d) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行っていない。 (取り組みの結果把握したニーズが現行のサービスの範囲内にとどまっている場合は、挙証材料による事実確認ができれば a としてよい)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園 (分園)	a	平成15年度保護者会主催のアンケートを実施。保護者会主催の意見交換会も実施していることを確認。それによって災害時計画の改定を行ったことを確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。(31)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 電話やファクスなどによる子育て相談を行っている。</p> <p>イ 来園による子育て相談を行っている。</p> <p>ウ 育児情報の提供を行っている。</p> <p>エ 地域の子育て家庭の親子が定期的に集まる機会を設けている。</p> <p>オ 地域の子育て家庭の親子と園に通っている親子が交流する機会を設けている。</p> <p>カ 地域の母子保健活動と連携した取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a. よい取り組みが行われている。 b. 概ね取り組みが行われている。 c. 取り組みが不十分である。 d. 取り組みが行われていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p> <p>(地域性により、上記取り組みの実施事例に乏しい場合は、取り組みのための体制が整っていることの実事確認ができれば、実施されていると判断してよい。また、上記取り組みのうち実施の必要がない、もしくは困難であると判断できるものは、基準から除外し、不適合にカウントしない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	-	～本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する～	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (3) 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。(32)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 一時保育のための保育室などの確保に配慮している。</p> <p>イ 一時保育のための担当者が決められている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの日々の状態を把握している。</p> <p>エ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている。</p> <p>オ 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.一時保育の内容や方法によく配慮している。 b.一時保育の内容や方法に概ね配慮している。 c.一時保育の内容や方法に対する配慮が不十分である。 d.一時保育の内容や方法に配慮していない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....ア～エ適合、オのみ不適合 c.....ウが不適合 d.....ア・イが不適合</p> <p>一時保育を実施していない施設は本項目の評価を行わず、その旨付記する。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	-	～本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する～	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。(33)		
	【判断基準】 a) 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有している。 b) - c) 地域の関係機関についての情報を収集しているが、それを職員が共有していない。 d) 地域の関係機関についての情報を収集していない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	C	「事故発生時の対応マニュアル」「年間保健計画」を確認。嘱託医として「和光駅前クリニック」と連携していることが確認された。ヒアリングにて地域の関係機関との関わりがあまりないことや全職員が共有していない情報もあることが説明された。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	C	指摘	医療及び保健機関の情報の収集については行われていますが、それ以外の関係機関（警察署・消防署・ボランティア団体）の情報収集とその共有を図って下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	地域の関係機関（児童相談所、民生委員、児童委員医療機関、消防署）の情報は、園長が各種会議によって収集し、分園へ情報を伝達する。 職員連絡ノートや職員会議等で、職員に伝達する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (2) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。(34)		
	【判断基準】 a) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 医療機関などに相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	a	ヒアリングにて嘱託医の「和光駅前クリニック」及び本園の看護師については、しっかりと連携がとれる体制が確立されているという説明をうけた。保護者の意向に配慮し、「生活状況表」や「児童票」で子どものかかりつけ医を把握されていることが確認された。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (3) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。(35)		
	【判断基準】 a) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	a	ヒアリングにて家庭児童相談員との連携について説明があった。また、児童相談所などの専門機関及び行政の窓口機関については、連絡先など把握されていることが確認された。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。(36)		
	【判断基準】 a) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 b) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会、もしくは職員間の話し合い、研修などの連携の機会を設けている。 c) - d) 小学校との間での小学生と園児の交流または職員間の連携について、機会を設けていない。 (地域や自治体の事情等により、小学校との交流・連携が困難である場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	d	ヒアリングにて小学校や小学生との交流や連携については、その機会を設けていないとの説明があった。近隣の公園や遊具で遊ぶ小学生が園を覗いたりすることはあるが、保育室のスペースの関係上、園児と交流することは難しいと説明された。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	d	推奨	異年齢児交流や地域の子どもとの交流等は、在園児にとっても日常生活では体験できない貴重な経験として保育指針でも工夫するように記述されています。スペース等の制約はありますが、創意工夫を重ねて交流できる機会をもつべく取り組みを図って下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職: 保育主査
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>近隣の小学校と交渉を行い、小学生と園児が交流する具体策を進めていく。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年3月 31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。(37)		
	【判断基準】 a) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 b) - c) - d) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	d	ヒアリングにて家庭児童相談員との連携について説明をうけた。ただ、日常的には本園の方で対応しており、分園として独自な取り組みはしていない。 (指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園（分園）	d	指摘	本園にて対応しているので、分園では取り組まなくてよいといった意識がヒアリングから読み取れました。しかし、分園であってもその地域にとって重要な子育て支援・保育施設であり、在園児やその保護者の地域社会との交流や連携を支援することを考えたとき、分園独自の取り組みが必要となります。今後の取り組みを期待します。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園（分園）	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	民生委員、児童委員や自治会等の地域団体に相談し、分園で取り組める内容を考えていく。今年度は異年齢交流を検討する。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。(38)		
	【判断基準】 a) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 b) - c) - d) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	d	ヒアリングにてマンションの管理人とはコミュニケーションをとっているが、住民に対しては園のほうから積極的に働きかけを行ってはいないと説明があった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	
施設名	評価	種別	記載内容
みなみ保育園(分園)	d	指摘	ヒアリングでは、マンションや近隣の住民から挨拶や声かけ、また使わなくなった遊具などの斡旋があるとの説明がありました。分園で省スペースであるからとの理由で園側から積極的なコミュニケーションを図ろうとする取り組みは行っていないと説明されましたが、現況を聴く限り地域住民は分園の存在を意識した働きかけをしています。公益施設という性格からも近隣の方々からの相互理解・協力は大切な要素であり、今後は積極的にコミュニケーションをとられて下さい。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月26日	施設名	みなみ保育園(分園)	改善にあたっての 担当者または責任者	竹若 千恵	役職：保育主査
評価項目	- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	園外保育の機会も多く、近隣の方々との出会いも多いので、積極的にコミュニケーションを図る。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年3月31日

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(39)		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。</p> <p>b) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。</p> <p>c) -</p> <p>d) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。</p> <p>(地域の事情などから保育体験受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	-	~本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する~	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。(40)		
	【判断基準】 a) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。 b) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、実習担当者が決められていない。 c) - d) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園（分園）	-	～本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する～	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(41)		
	【判断基準】 a) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c) - d) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 (地域の事情などからボランティア受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
みなみ保育園(分園)	-	~本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する~	

項目別所見			
大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応 / - 2 地域住民や関係機関・団体との連携 / - 3 実習・ボランティア
施設名	記載内容		
みなみ保育園(分園)	保護者会主催の意見交換会を実施し、子育てニーズを把握しようと努められています。分園ということで、子育てニーズに十分に應えるには限界があるでしょうが、本園と協力体制をとり、更なる事業への反映ができることを期待します。 3歳未満児をお預かりしていることもあり、各専門機関との連携は重要であるといえます。今後も関係機関との連携を図り、子どもたちの育ちを保障するとともに、現段階ではまだ十分とはいえない地域住民等との交流及び連携を実施されていくことを期待します。		

「特記すべき本園の特長」

【みなみ保育園（分園）】

特記すべき 本園の特長

- ・分園で人数や施設規模が小規模なため、アットホームな雰囲気の中で十分に目の行き届いた保育がなされています。
- ・保育士の人数も加配されており、子どもたちにゆったりとした関わりをもつことができ、情緒が安定しやすい環境にあります。
- ・狭い空間をうまく活用し、子どもたちに過ごしやすい環境を整えています。
- ・職員間の意思疎通を大切にし、チームワークの向上に努めています。